

講座だより

第10号
12月発行

11月30日(土)に「県立森林公園森の家」にて第9回目の養成講座を実施しました。第9回講座の内容は「森林環境教育プログラムの実施」です。第7回から企画を進めているプログラム(以下、PG)を、実際に子どもたちに披露する回でした。前回に引き続き、株式会社自然教育研究センターの村上友和氏、そして第7回にお越しいただいた認定NPO法人しずおか環境教育研究会の柴崎千賀子氏を講師にお招きして、実践者の立場からコメントをいただきました。以下講座の様子です。



【PGの様子①】



【PGの様子②】

今まで養成講座の中でPGを実施する機会はありませんでしたが、実際に子どもたちを相手に実施することは今回が初めて。最初は緊張した様子でしたが、いざ始まると子どもたちと交流しながら、PGを楽しんでいる様子でした。今回受講生は5チームに分かれ、それぞれ「生き物・土の中・木と生活・葉っぱ・樹木」のテーマでPGを実施しました。チーム内での役割分担や、小道具の完成度の高さから、入念な準備があったことがうかがえます。



【PGの様子③】



【子どもたちとの記念写真】

視覚的にわかりやすくイラストを用意したチーム、テーマに沿った衣装を用意したチーム、自然物を利用してちょっとしたクラフトを行うチームなど、様々な手段が見られました。PG終了後はやり切ったと感じさせる良い表情をしていました。室内に戻り、実施したPGを、「もう一度同じメンバーでPGを実施するとしたらどうするか」をテーマにチームで振り返りを実施。全体への共有の場では今後の環境教育実施に向けた前向きな声が聞かれました。

《発行元》

静岡県くらし・環境部環境局環境ふれあい課
電話:054-221-2849 Eメール:fureai@pref.shizuoka.lg.jp